

小鹿野町過疎地域持続的発展計画（案）に関するパブリックコメント実施結果

「小鹿野町過疎地域持続的発展計画（案）」に関するパブリックコメント実施結果、貴重なご意見（１３件）をいただきましたので、ご意見とご意見に対する町の考え方を次のとおり公表します。

１ 実施概要

- (１) 実施期間 令和７年１２月１日（月）～令和８年１月５日（月）
- (２) 公表方法 ア 町ホームページへの掲載
イ 小鹿野町役場調整情報ラウンジ、小鹿野文化センター、町立図書館（両神ふるさと総合会館）
保健福祉センター窓口での閲覧
- (３) 提案者数：３人
- (４) 提案件数：１３件

２ 意見並びに意見を考慮した結果及びその理由

番号	ご意見	ご意見に対する町の考え方
１	人口減少のため、町民が納得した人口増で財政状況も考えた計画をしていただきたいと思います。そのため、閉校になった各小学校を遊具などが残っているため、地域内外交流の場や各イベントなどに利用する事により、交流人口を増やして、いずれはこの町に住んでもらえるような政策を行なっていくことが最優先だと考えます。どこでも人口減対策は行なっていますが、小鹿野町にしかない魅力を引き出し、それを町民と一緒に考えて、過疎地域持続的発展を願いたいと思います。一町民として協力できるところは協力したいと思っています。小鹿野町ならできると信じています。	ご意見として承ります。交流人口の拡大や、移住・定住につなげる取組、小鹿野町の魅力発信に関するご意見として受け止め、関係課と共有の上、今後の施策検討の参考とさせていただきます。
２	「文化活動の一般公募」に際し、 ・まず歌舞伎・太鼓・御神楽の全団体にLINE及びオンライン会議が可能にしてほしい→会議のシンプル化及び若年層女性層の参加率UP。 ・SNS等使える方を広報担当として据え、会が継承してきたものや現在の活動のPR→チラシによる部員募集→学校教育課「みんなが先生」制度に合致。 ・情報整理することで→文書化及び楽譜化が可能になる。 ・イベントへの参加結果報告→外部への誘致→鉄砲祭り&長久保太鼓会&長久保神楽&ダリアin河原沢のようなボランティアツーリズム促進への近道です。	ご意見として承ります。文化活動の継承・担い手確保等に向けた、オンラインの活用や情報整理、活動発信による誘客促進に関するご提案として受け止め、関係課と共有の上、今後の取組の参考とさせていただきます。

3	<p>「暮らし」の中で、「女性に喜ばれる」町を目指してほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区長制度に若年層女性層を起用。 ・ファミリーサポート（秩父市社協）が使いにくい→他地域ではファミリーサポートが夫婦共働きを叶えるほど、移住のきっかけにもなっています。 ・女性の「健康年齢up」を目指してほしい。安全な歩道で、日頃から車を使わずに移動する方法を→地球温暖化対策にもなります。 ・寄りやすいATM→身近なマネープランニング。 ・ゴミ出し曜日を増やす→幼い子のいる家庭ではゴミも多いしゴミ出しの時間が限られるのでは不眠不休で子育てしているママたちに不便です。 ・性教育→ファミリープランニング、子どもたちを性による加害者にも被害者にもしない取り組み。特に女性による男子の性教育は小さいうちから必須です。 ・ナプキン無料配布。 ・予防接種料金補助。 ・商店街や役場内、銀行内にキッズプレイス（絵本やちょっとしたおもちゃやビデオ上映などで子どもが安心して過ごせ、大人を待ってられる場所）。 ・男女トイレに限らないオムツ替えスポット。運動会などイベントにも授乳室の設置と持続的運営。 	<p>ご意見として承ります。女性や子育て世帯の暮らしやすさに関する多角的なご提案として受け止め、いただいた内容は、既存施策や町の実情も踏まえ、関係課と共有の上、今後の取組検討の参考とさせていただきます。</p>
4	<p>格差をなくす。「貧困格差」「学び格差」「外出格差」は目に見えないところで進行し、しかし着実に子どもたちの格差を生んでいます。子どもたちに必要な移動方法の確保をお願いします。</p>	<p>ご意見として承ります。子どもを取り巻く状況には様々な要因があることも踏まえ、移動手段の確保を含め、いただいたご意見は関係課と共有の上、今後の事業検討の参考とさせていただきます。</p>
5	<p>「大家さん教育」をお願いします。空家・中古物件の借用に際して、借り手は引越し経験のあるプロです。一方で、貸し手は引越し経験のない方々です。人間関係、地域の特性、掃除や祭事の参加義務、子どもにとって危ないゾーン、避難経路等、小さな特殊な町だからこそ抱える注意点をよりよく知る大家さんのプロを必要としています。</p>	<p>ご意見として承ります。空家等の賃貸における情報共有のあり方に関するご提案として承り、関係課と共有の上、今後の取組検討の参考とさせていただきます。</p>

6	<p>防災教育はまだまだ足りていません。これまでに大きな災害を免れてきた町だけに、いざという時の行動が読めず、かえって集団心理に飲み込まれ、パニックになる可能性があります。誰かに助けてもらおうとするのではなく、自分が自分の力で落ち着いて判断して逃げ、かつあと1人の命を救うという構造が必要です。つまり1人の母では1人の子どものしか救えないという形です。全員を逃すための方策を考えてください。</p>	<p>ご意見として承ります。災害時の自助・共助の強化や、災害時に落ち着いて判断し避難できる力を高めるための防災教育や訓練に関するご指摘として承ります。いただいた内容は、関係課と共有の上、今後の取組検討の参考とさせていただきます。</p>
7	<p>消防活動の簡素化をお願いします。家を建てると消防に参加しなければならない、ということは大事な子育ての「手」を取られてしまうと感じます。子育ては子どもを母が抱きしめ、その「母子」を「父」が抱きしめるという玉ねぎのような構造です。ワンオペで母親が体調や心を病み、いずれ離婚するというありがちなゴシップは人ごとではないと思います。母親が子どもに手を上げてしまうのも決して大袈裟ではなく、命の問題です。「誰1人取り残さない」町であってほしい。</p>	<p>ご意見として承ります。消防活動等への参加に伴うご負担や、子育てとの両立に関するご懸念として受け止め、いただいた内容は関係課と共有の上、地域防災の体制や消防団活動のあり方等を検討する際の参考とさせていただきます。</p>
8	<p>以下の趣旨を入れてほしい。 最近の東北地方市街地でのクマ出没が頻繁になっている。クマ等の野生動物に詳しい方の話を聞いたことがあるが、クマは安心できる環境が里にあれば、昼間でも山から里へと出てきて自由に行動し、また山へ帰る習性があるそうです。 今、山間部に住む人が激減しクマの活動範囲が市街地近くまで迫っています。例を取れば巢掛峠秩父市境でクマの目撃があります。山間部に住んでいる人には申し訳ないが、生活者がいることで、クマに里が危険な場所と認識させることができる。 また、最近は二拠点生活者を呼び込もうとする取り組み行われているようだが、二拠点生活者は自然と農業を選択し山間地に住居を求める傾向が強いと思われ、山間地域の基盤整備が重要になってくる。</p>	<p>山間部の居住環境等の基盤整備及び野生動物の出没に関する貴重なご指摘として受け止めます。なお、現時点では具体的な事業として整理していないため、本文への反映は見送らせていただきます。いただいたご意見は、関係課と共有の上、今後の事業検討の参考とさせていただきます。</p>
9	<p>具体的な整備計画として以下の事業を加えて欲しい。 木製遊具の整備 前回計画のあった小学校木製遊具整備 継続して計画に入れる</p>	<p>前回計画では、小学校統合に合わせた改修を検討する中で小学校木製遊具設置工事を事業計画に掲載しておりましたが、工事費用及び維持管理費用を考慮した結果事業実施には至りませんでした。 同様の理由により、今後の小学校木製遊具設置工事の実施予定はありませんので本計画に掲載しません。</p>

10	<p>具体的な整備計画として以下の事業を加えて欲しい。</p> <p>木製遊具の整備 市街地に木製遊具を設置した公園を整備する 理由：全国植樹祭会場なった小鹿野町の公園に木製遊具がない。</p>	<p>令和8年度以降、町内にある公園の遊具の整備を進める予定のため、小鹿野町児童遊園地整備事業として計画に位置づけます。 木製遊具については、工事費用や維持管理費用等を踏まえて仕様を検討するため、現時点で木製に限定した内容としては記載しません。</p>
11	<p>具体的な整備計画として以下の事業を加えて欲しい。</p> <p>林道について 林道岩殿沢戦をみどりの村サイクリング道路終点付近まで延伸 理由：森林施業、みどりの村～水子地藏・札所31番アクセス向上</p>	<p>林道岩殿沢については、森林施業の効率化やアクセス向上の観点から趣旨は理解しておりますが、現在、当地域での森林整備計画もなく、延伸予定はありませんので本計画に掲載しません。今後、当地域での森林施業実施時に林道整備検討の参考とさせていただきます。</p>
12	<p>具体的な整備計画として以下の事業を加えて欲しい。</p> <p>林道について (仮称)林道黒海土・大名山(通称明神山)・権五郎峠線新設 理由：森林施業、テレビ小鹿野中継局維持管理及び更新・大名山山頂展望台整備</p>	<p>森林管理道の新設については、現在、当地域での森林整備計画もなく、新設予定はありませんので本計画に掲載しません。今後、当地域での森林施業実施時に林道整備検討の参考とさせていただきます。</p>
13	<p>具体的な整備計画として以下の事業を加えて欲しい。</p> <p>町営バス購入について 町営バス全路線廃止を行いバスの購入は止める。 町営バス全路線廃止に伴う代替処置として乗合タクシー増強の計画を盛り込む</p>	<p>利用者の減少が続いているバス路線については、バス路線の必要性や代替による交通手段の検証を行っていきます。 今後、地域住民等と意見交換等を行いながら、その地域に見合った効率的・効果的な公共交通の確保を図っていきます。</p>